

昭和大学附属烏山病院だより

あおぞら

〔発行責任者〕病院長 真田 建史

〔編集責任者〕広報委員長 真田 建史

〔住所〕〒157-8577 東京都世田谷区北烏山6-11-11

〔電話〕03-3300-5231(代表)

第203号

〔2024年7月1日発〕

家族会について

リハビリテーションセンター 五十嵐美紀

こんにちは。みなさん、家族会のことをご存知ですか？

家族会は、統合失調症、発達障害、気分障害、依存症などをもつ人を身内にもつ家族が集まり、同じ悩みを語り合い、病気の正しい知識を学びあい、精神の病気について社会や行政に訴え、ノーマライゼーションの社会を目指す会のことです。家族会には大きく分けて、病院を基盤とする病院家族会と地域を基盤とする地域家族会があります。烏山病院には病院家族会が2つあり、精力的に活動しています。本号ではあかね会と烏山東風の会の紹介をさせていただきます。



あかね会

1963年（昭和38年）11月に「仲間づくり」を求める家族からの要望と「家族は治療の協力者である」という烏山病院の考えが重なって、『烏山病院患者家族会（あかね会）』が結成されました。60年前に日本で最初に出来た家族会です。1978年にちぐさ会を設立し、当時限られた社会資源であった作業所やグループホームを開設しています。

現在は、毎週水・木曜日 10:00～13:00に事務所をすべてのご家族のために開放し、相談に応じています。また、様々な学習の機会を作っています。

<活動情報>

■例会

ロビーコンサート

8月25日（日）13:00～15:30

バイオリンとハープのコンサートです。

■年金相談会

毎週金曜日に相談会を開いています。事前予約が必要ですので、電話で予約の上お越しください。（電話番号：03-6750-2280）

<ホームページ> <https://akanekai-kazoku.com>



あかね会からのメッセージ

家族が発病したとき、だれもが驚き途方に暮れてしまいます。あかね会では社会資源など多くの情報や本人の対応の仕方、家族としての心構えも学ぶことができます。

どうぞお気軽にご相談くださいませ。



鳥山東風の会

鳥山病院で受診し発達障害と診断された方の家族のうち、この会の趣旨に賛同する有志をもって組織する家族会です。平成23年春に、世話人会としてスタートし、平成25年10月より、正式に家族会として発足いたしました。

社会から孤立して悩んでいる発達障害者とその家族に、冬から抜け出して、春を迎えられるよう、春を告げる東風のような家族会でありたいという気持ちで「鳥山東風の会」と名付け、活動を行っています。

<活動情報>

■会報誌の発行

■講演会：次回は10月5日（土）

■家族相談会：同じ親の立場として家族会世話人がお話を伺う会

毎月第3水曜日 午後1時30分～午後4時

鳥山病院 発達障害医療研究所デイルーム

■しゃべり場：家族が集まったの情報交換会

隔月土曜日 午後2時～4時

鳥山病院 リハビリテーションセンター

■女子会：母親同士の懇親会

隔月土曜日 午後1時30分～午後4時

次回は7月27日（土） 鳥山病院 リハビリテーションセンター

■世話人会

毎月第4土曜日 午後1時30分～

上記の会に参加をご希望の方は、世話人携帯電話番号…080-3009-1200

何時でもお電話またはメール（SMS・携帯番号で通じます）をお願いいたします。



講演会の様子



世話人会の様子

<ホームページ> <https://www.kochinokai.com>



鳥山東風の会からのメッセージ

鳥山東風の会は2024年5月末で163家族が参加しています。

毎月発行する会報は、鳥山病院の家族のつどいや発達障害の各種学会などの報告、「親なきあと」の情報、発達障害関連の本や映画の紹介、千歳鳥山の街のコラム、会員のエッセイなどを掲載しています。

家族相談会、女子会、しゃべり場は専門家ではありませんが同じ悩みを持つ当事者家族としてお話をうかがっています。

運営の中心は土曜の午後を開く世話人会で病院スタッフにも参加していただいています。会員ならどなたでも参加自由ですのでいつでも顔を出してください。

あかね会、烏山東風の会の紹介をさせていただきました。家族会には大きく3つの役割があるそうです。1、相互支援（同じ体験をした方同士で困りごとを話し合う、気持ちや共有し合う）2、学習（ご家族にとって必要な情報を、講演会や家族教室などを通して学ぶ）3、社会的運動（外に向かった働きかけ）の3つです。

まずは講演会から参加してみることがよいかもしれません。

病院に勤めていると、ご本人と一緒に苦しみ、悩んでいるご家族が沢山おられることを感じます。そのご家族が家族会に参加することによって、「制度や対応の仕方などの知識を得られた」「体験的な知識は家族からしか得られない」「共感される安心感が得られて希望が持てた」等、話されていることもこれまで沢山耳にしてきました。

ぜひ、ご家族であれば参加を検討してみてください。また、悩んでいる方が近くにいらっしゃいましたら家族会のことを伝えてみてください。

令和6年度診療報酬改定について

事務課 医事係

令和6年6月1日に診療報酬の改定が行われ、新たに医療DXの推進にかかる項目が新設されました。医療DXとは、保健・医療・介護の各段階（疾病の発症予防、受診、診察・治療・薬剤処方、診断書等の作成、診療報酬の請求、医療介護の連携によるケア、地域医療連携、研究開発など）において発生する情報やデータを、全体最適された基盤（クラウドなど）を通して、保健・医療や介護関係者の業務やシステム、データ保存の外部化・共通化・標準化を図り、国民自身の予防を促進し、より良質な医療やケアを受けられるように、社会や生活の形を変えることです。（厚生労働省ホームページより）

当院においても、医療DX推進にむけて以下の取り組みを行っています。

- ▶オンライン請求を行っています。
- ▶オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- ▶オンライン資格確認システムにより取得した医療情報を診察室で閲覧し、診療に活かす体制を整えています。
- ▶マイナンバーの保険証利用を促進しています。

マイナンバーの保険証を利用いただくと、患者さんの同意のもと特定健診の結果や処方されているお薬の情報を閲覧して、診療に活用することができます。

オンライン資格確認システムは外来受付の窓口には設置されていませんので、ぜひご利用ください。

患者さんにはご負担をおかけいたしますが、何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

デイケア活動 プロジェクトK

M・Gさん

プロジェクトKのイベントで、上野にある国立科学博物館に行ってきました。プロジェクトKとはメンバーが主体となって話しあって企画を立てるプログラムです。これまでは、クイズ大会や鯉のぼりイベントなどを開催しました。

今回は将来デイケア全体でお出かけイベントが企画できるように、引率の練習をするという目的でプロジェクトKメンバーだけのお出かけイベントを実行しました。天気が晴れの場合は上野動物園に、雨の場合は国立科学博物館という予定でしたが、雨のため国立科学博物館に行ってきました。それぞれメンバーに役割があり、自分はタイムキーパー担当でした。タイムキーパーとは、時間を気にしながらメンバーを集め場所に集める担当で、その役割はバッチリ果たせました。国立科学博物館は興味深い展示作品がありましたが、展示物を見るたびに自分は頭と足が疲れました。

今回は約15名のメンバーだけで行きましたが、時間通りの集団行動の難しさを感じました。もしデイケア全体で行くことになるとう行方不明者が出てしまう可能性があると思いましたので、時間管理をもっと厳密にする必要があると感じました。将来デイケア全体でお出かけイベントを実施できたらいいと思います。これからもプロジェクトKをよろしくお願ひいたします。



展示されていた人工衛星
写真がうまく撮れました

総合サポートセンター

～受診・入院のご相談～

受付：月曜日～金曜日・8時30分～17時

土曜日 8時30分～13時

電話：月曜日～金曜日 03-3300-5329

土曜日 03-3300-5231

◎初診受付：月曜日～金曜日・8時30分～14時

土曜日 8時30分～12時

◎休診日：日祭日・本学創立記念日・年末年始

《5月》 入院(前月) 外来(前月)

◆延患者数 8,573(8,442) 6,967(6,788)

◇一日平均患者数 276.5(281.4) 290.3(271.5)

◆診療実日数 31(30) 24(25)

広報委員会では、皆様のご意見ご感想をお待ちしております。連絡先は k-kouhou@ofc.showa-u.ac.jp となります。

こちら当院のホームページのQRコードとなります。ぜひご覧ください。



【編集後記】

この度、広報委員となりました看護師の伊原といいます。名前だけでも知っていただければ幸いです。

今日、色とりどりの七夕飾りを見かける頃となりました。皆様は何をお願いしましたか？ちなみにわたしは健康維持できるようにと念じて病棟の短冊に書きました。

烏山病院では色んな形の家族会があり、紹介の中でも長年築き上げた会の素晴らしさが伝わります。患者だけではなくその家族や関係者のケア、という視点は高齢者社会になるこれからの時代は必要だと改めて考えました。当事者家族の同士の情報、気持ちの共有で何かを知れるきっかけにもなりますね。既に暑い季節、皆様も体調に気を付けながら夏を楽しんでください！（広報委員 伊原）